

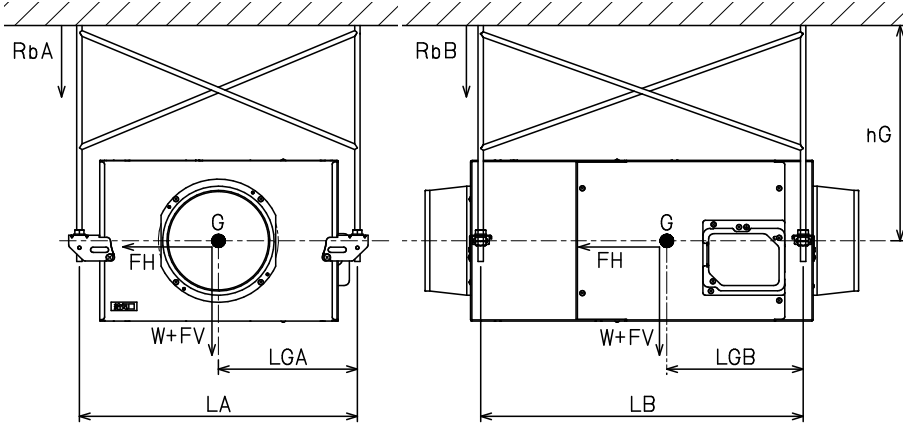
三菱電機株式会社

	作成	'22-6-16 三宮	改定				
	検認	百瀬 柏原					

ストレートシロッコファン耐震強度検討書

機種名 **BFS-65SUG₂**

<据付条件:天吊>



製品質量	W = 16.0kg
重心高さ	hG = 40.0cm
ボルトスパン	LA = 49.9cm
	LB = 60.3cm
ボルト-重心 間距離	LGA = 21.2cm
	LGB = 25.4cm
ボルトサイズ	M10
ボルト数	n = 4本

各設計用標準震度、地域係数に対する計算結果

	1.0	1.5	2.0	
設計用標準震度	KS	1.0	1.5	2.0
地域係数	Z	1.0	1.0	1.0
設計用水平震度	KH=KS×Z	1.0	1.5	2.0
設計用水平地震力	FH=KH×W×9.8	156.8 N	235.2 N	313.6 N
設計用鉛直地震力	FV=FH/2	78.4 N	117.6 N	156.8 N
アンカーボルト引抜き力		ボルトスパン(RbA)		
$R_b = \frac{FH \times hG + (W \times 9.8 + FV) \times (L - LG)}{L \times nt}$ * L: LA又はLB, LG: LGAまたはLGB, nt=n/2		130.5 N	173.2 N	215.9 N
		ボルトスパン(RbB)		
		120.1 N	157.4 N	194.8 N
アンカーボルトせん断応力度				
$\tau = \frac{FH}{n \cdot A}$ ボルト断面積: A = 0.55 cm ²		71.3 N/cm ²	106.9 N/cm ²	142.5 N/cm ²
各アンカーの短期許容引抜荷重に対する安全率				
あと施工金属拡張アンカーボルト(おねじ形) 短期許容引抜荷重: 3.8 kN		29.1 倍	21.9 倍	17.6 倍
各ボルトの短期許容せん断応力度に対する安全率				
ボルト(SS400) 短期許容せん断応力度: 10.1 kN/cm ²		141.7 倍	94.5 倍	70.9 倍
ステンレスボルト(A2-50) 短期許容せん断応力度: 9.12 kN/cm ²		128.0 倍	85.3 倍	64.0 倍
以上の計算結果において、上記のアンカーボルト M10 はいずれも十分な強度を有する				

※「建築設備耐震設計・施工指針 2014年度版」を参照しています。

※本検討書は上記条件を元にしたアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。

※「建築設備耐震設計・施工指針 2014年度版」に遵守した施工をお願いします。

ストレートシロッコファン耐震強度検討書	N22KBGT0438-5	産業機器技術課
---------------------	---------------	---------